

平成28年(2016年)6月7日

平成28年度金沢市議会6月定例月議会 市長提案説明

本日、ここに各位のご参集をいただき、平成28年度金沢市議会6月定例月議会が開かれますに当たり、市政の概況と提出議案の大要につきまして、ご説明を申し上げます。

それに先立ち、ただいま本議場において、議員在職10年の表彰の栄に浴されました下沢広伸議員、高岩勝人議員、野本正人副議長、久保洋子議員、山本由起子議員、小阪栄進議員、小林誠議員、秋島太議員、角野恵美子議員に対しまして、心からお祝いを申し上げます。各位には、この上ともご健闘にて金沢市政の発展のため、ご活躍を賜りますようお願い申し上げます。

【市政の概況】

さて、この度の熊本地方を襲った度重なる地震により、甚大な被害が発生しております。犠牲になられた方々に衷心より哀悼の意を表しますとともに、避難生活を余儀なくされている方をはじめ、被災された全ての方々に心からお見舞いを申し上げたいと存じます。現在、国や自治体が総力を挙げて、仮設住宅の建設や道路等のインフラ整備に取り組んでいるところであり、一日も早い被災地の復旧・復興を願う次第でございます。

市といたしましても、いち早く給水活動や医療救護、健康管理支援などに必要な職員を派遣するとともに、被災者に市営住宅を無償提供するなどの支援体制を整えたところであります。今後とも、市としてなし得る限りの手立てを講じてまいりますとともに、改めて自然の脅威を思い、災害に備えるための体制の強化に全力を尽してまいりたいと存じます。

先ずは、熊本地震以降、市民の皆様から耐震改修に関する相談が数多く寄せられておりますことから、今回の補正予算で耐震アドバイザーの派遣費を追加するとともに、既存建築物の耐震改修等に対する助成枠を拡大したところであります。加えて、災害時における迅速な避難につなげるため、地域防災計画の一部を見直すこととしておりますほか、関係

機関や災害ボランティア等の支援を円滑に受け入れるための受援マニュアルの作成、更には、危機管理センターの整備に向けた防災情報システム基本計画の策定に取り組むなど、安全・安心の確保に最大限の意を用いてまいります。

ところで、我が国経済であります、先月発表された四半期のGDPが2期ぶりにプラスになったものの、世界経済の減速や熊本地震等の影響から、先行き不透明な状況が続いております。こうした中で先月末に開かれた、G7伊勢志摩サミットでは、世界経済が下振れリスクに直面していることを踏まえ、各国が金融・財政政策や構造改革等で協調していくことが確認されたところであります。これを受け政府は、今月初め、経済財政運営の指針となる骨太方針を、今後10年間の成長政策等を盛り込んだ「ニッポン1億総活躍プラン」に併せ、取りまとめるとともに、消費税率引き上げの再延期や大型補正予算の編成を行う方針を打ち出しております。

市としても、地域経済の活性化をめざし、今回の補正予算で、国庫補助の増額決定があった公共事業費を追加したほか、市が造成した工業団地において、1社が操業を開始し、5社が新工場等を建設していることを受けて、所要の企業立地助成金の追加をお諮りした次第であります。加えて、公共事業等の早期かつ切れ目のない執行や、臨時福祉給付金の早期支給にも全力で取り組んでまいります。

一方、観光面では、市民生活との調和を図りながら、北陸新幹線の開業効果を更に持続させるよう各種施策を積極的に展開してまいりたいと存じます。

まずは、増加する外国人旅行者に対するインバウンド対策として、本市の歴史・文化に精通した通訳案内士の養成に取り組みますほか、来月から、まちなかの文化施設12ヶ所において、公衆無線LANの運用を開始するなど、来街者の利便性の向上に努めてまいります。

また、着地型観光をめざす金沢版DMO（観光マネジメント組織）が、先月末に国の登録を受けましたので、今後、関係自治体や民間事業者等と連携を図りながら、金沢ならではの旅行商品づくりや、戦略的プロモーションの実施、人材の育成等に取り組んでまいり

、カバタカ景観の維持・金沢コラボ
、金沢らしさ
、オリンピック活性化

たいと存じます。

さて、個性が際立つまちづくりについてであります、金澤町家情報館の11月の開館をめざし、整備を本格化しておりますほか、寺町台で予定する建築文化拠点施設の整備に向けて、現在、実施設計を進めているところであります。

また、今月中に文化ホールの改修に向けた実施設計に着手するとともに、既存のコンベンション施設の検証を含めた、まちなかにおけるコンベンション機能のあり方について、来月にも有識者からなる懇話会を立ち上げ、検討を進めてまいりたいと存じます。

さらに、この春、制定した文化の人づくり条例（略称）の具現化をめざし、新たに8月から高校生や大学生を対象とした学生塾を開催することとしておりますほか、この秋には、生花や日本舞踊等を学ぶことができる、伝統文化親子講座を開催するなど、文化を担う人材の育成に積極的に努めてまいります。

一方、金沢らしい風情が感じられる犀川、浅野川沿いの川筋景観を保全するため、明春の条例制定をめざし、保全区域や保全基準等を年度内を目途に取りまとめてまいりますほか、屋外広告物の適正化につきましては、既存不適格広告物の是正に係る経過措置期間が、この9月末で終了いたしますので、改めて事業者への周知を徹底するなど、指導を強化してまいりたいと存じます。

さて、いよいよ、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの開幕が2か月後に迫りました。ひたすら努力を積み重ね、自らの限界にチャレンジする選手たちの姿が、世界中の人々に感動と勇気を与え、ひいては民族間の相互理解や世界平和につながることを中心から期待いたしますとともに、改めてスポーツの力で、人やまちを元気にしていきたいとの思いを強くいたす次第であります。

その一環となる次回東京開催時の事前キャンプの誘致に関してであります、この春、市代表団をフランスに派遣した折に、水泳やウェイトリフティングなどの各連盟から、前向きな意向が示されたのを受けて、先月末、東京オリンピック等大会推進本部事務局が募集するホストタウンに、フランス共和国を誘致の相手国として申請を行った次第であります。

す。今週中にも決定される登録状況を見極めた上で、この秋には、私自身もフランスの関係機関を訪問したいと考えており、一日も早い正式決定につながることを期待しております。

また、誘致の有力な決め手ともなる城北市民運動公園金沢プールの8月の完成をめざし、工事に拍車をかけておりますほか、来月には、プールの運営を担う指定管理者の選定作業に着手し、明年4月のオープンに備えたいと考えております。

加えて、この秋に開催予定の第2回金沢マラソンですが、昨年に引き続き、国内外から定員を大きく上回る2万8千人余りの参加申し込みがありました。この上は、前回以上に魅力的な大会となるよう、リオデジャネイロオリンピック出場選手達の広報大使への起用や、金沢の食文化を生かした応援の実施など、独自の取り組みを強化しながら、開催準備に万全を期してまいりたいと存じます。

さて、都市基盤の整備についてありますが、コンパクトな都市の形成をめざす、集約都市形成計画の骨子案が、先般まとまりましたので、今月中にもパブリックコメントを実施したいと考えております。その結果を踏まえた上で、都市機能の集積を図る区域や居住区域を設定するとともに、そのための誘導策等について、年度内を目途に取りまとめてまいる所存であります。

同時に、コンパクトシティの形成と不可分の課題である新しい交通システムの導入につきましては、先月末、学識者等による検討委員会を立ち上げたところであり、今後、導入機種やルートの選定に向けて検討を重ね、年度末を目途に取りまとめてまいりたいと考えております。

また、香林坊・片町地区の都心軸沿線では、この4月に「香林坊東急スクエア」がリニューアルオープンするとともに、過日、片町A地区の再開発ビル「片町きらら」がグランドオープンするなど、再整備が進んでおりますことから、引き続き、片町・香林坊間の地元まちづくり協議会と意見交換会を重ね、次なる再開発に向けた事業化を促してまいります。

一方、金沢駅西広場隣接地へのインターナショナルブランドホテルの誘致をめざし、来週から公募型プロポーザルによる提案書を受け付けることとしており、来月中にも優先交渉権者を決定してまいりますほか、金沢駅武蔵南地区における再開発事業につきましては、今月初めの都市計画審議会において計画が了承されましたので、引き続き、明年度の事業認可に向けて、基本設計の取りまとめを支援してまいりたいと存じます。

次に、福祉・保健に関してであります。認知症の方とその家族を支援するため、この4月より、市内19の全ての日常生活圏域に、認知症地域支援推進員を配置するとともに、来月から協働の担い手となるオレンジパートナーの養成に取り組むこととしており、認知症カフェの開設・運営などを通じて支援を強化してまいりたいと存じます。

また、子育て環境の充実をめざし、今月から妊婦や産後の母親等が集う「ベビースペースhug（はぐ）」を、福祉健康センターなどに開設したほか、私立保育所や認定こども園の耐震化等の支援に努めているところであります。

さらに、障害のある方への施策では、基幹相談支援センターの10月の開設に向けて、準備を進めていますほか、緊急時の受入れ機能を備えた、地域生活支援拠点の平成29年度末の整備をめざし、来月にも障害者自立支援協議会に専門部会を立ち上げることとしております。

なお、先般の地域活動支援センターの不正請求事件についてであります。市民の皆様にご心配をおかけすることになり、大変遺憾に思っております。事業者に対して、いち早くコンプライアンス指導を行ったほか、市としても新たに助成金の給付にかかる情報システムを構築するなど、チェック体制の強化に努めることとしております。また、併せて、事務上のミスや公用車の交通事故防止にも、充分心してまいりたいと存じます。

ところで、人類共通の課題である地球温暖化の防止に向けて、すべての国や地域で地道かつ継続的な取り組みが急がれています。

その有効な手法の一つとなる家庭ごみの有料化制度であります。この春から開催してきた、市内9ブロックにおける、まちづくりミーティングを先月末にすべて終えたところ

であります。この間のミーティングを通じ、改めて私から直接市民の皆様に、制度の導入
が将来世代のために避けて通れない課題であることを説明させていただいた次第であり、
一定の理解を得ることができたのではないかと思っております。ただ、不法投棄やごみ出
しマナーの徹底等に関して、幾つかご意見もいただきましたので、引き続き、市内全町会
等に丁寧な説明を行うなど、市民の皆様の理解が更に深まるよう、最大限の努力をしてま
いりたいと存じます。

次に、教育に関してであります。この4月より、通学区域審議会で、学校規模の適正化に向けた議論を開始したところであり、児童生徒数の将来予測などを踏まえ、年内を目途に新たな方針の取りまとめを急いでまいります。

また、家庭教育の振興につきましては、先月末に、学識者や学校教育、社会教育関係者等からなる「家庭教育推進懇話会」を立ち上げた次第であり、今後、懇話会において検討を重ね、年度末を目処に推進プログラムを策定してまいりたいと存じます。

一方、美術工芸大学の金沢大学工学部跡地への移転整備につきましては、昨年度、大学が取りまとめた新キャンパス構想を踏まえ、来月にも有識者等からなる検討懇話会を設置することとしており、年度末を目途に、基本構想の策定に鋭意取り組んでまいる所存であります。

ところで、連携と協働によるまちづくりであります。石川中央都市圏ビジョンの推進に向けて、先月、防災や国際交流に関する行政連絡会議を立ち上げ、具体的な施策について検討を進めていますほか、上下水道事業の研究会を発足し、明年2月を目途に経営強化や効率化にかかる施策を盛り込んだ広域連携ビジョンを策定してまいりたいと存じます。

加えて、広域連携による小児科等の初期救急を行う夜間急病診療所の開設をめざし、今月初めに、医療関係者や住民の方々からなる懇話会を立ち上げたところであり、整備の基本方針や、施設内容及び運営方法等について検討を重ねてまいります。

一方、市民協働を促進するための市民活動サポートセンターの開設に向けて、今月中にも検討委員会を設置し、参画主体や施設機能のあり方等について議論を深めてまいりたい

と考えております。

さて、今月初め、国において、新たな地方創生の基本方針がまとまり、文化庁など政府機関の地方移転の実現や、広域連携の推進、地方就職の支援などが盛り込まれました。その一環となる東京国立近代美術館工芸館の本市への移転についてでありますと、8月を目前に、移転時期や施設の機能等について一定の結論を得るとされておりましたことから、引き続き、文化庁や県と連携を密にしながら、細部について調整を行い、クラフト創造都市としてのブランド力向上に資してまいりたいと存じます。

同時に、眞の地方創生を実現するためには、自主性・自立性を高めるための権限と財源の地方への移譲が不可欠でありますことから、引き続き、地方分権改革を国に強く求めてまいりますとともに、自治体自らも、資質・能力の更なる向上に、鋭意努めてまいりたいと存じます。各位並びに市民の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

【提出議案の説明】

さて、今回提出いたしました予算案は、一般会計のみの補正であり、防災対策に係る経費や、地域経済の活性化に資する経費など、総額8億3,803万6千円をお諮りしております。

先ず、都市整備・土木関係では、防災対策経費のほか、大豆田大橋の耐震補強工事や弓取川の護岸工事等を前倒しすることとしております。

経済・農林関係では、企業立地助成金のほか、中山間地域活性化拠点の多目的広場の整備を前倒しすることといたしました。

一方、福祉関係では、私立保育所等における耐震改修や施設整備等の支援枠を増額いたしますほか、教育関係では、兼六中学校校舎の耐震補強工事等を前倒しすることといたしました。

予算以外の議案では、野田土地区画整理事業の換地処分に伴う「町の名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例」など条例案4件のほか、大浦千木町線の地盤改良工事にかかる請負契約の締結など、14件をお諮りし、報告案件として、議会の委任を受けて過日

専決処分をした金沢市税賦課徴収条例の一部改正など11件を報告しております。

以上が議案等の大要でございます。何とぞ慎重にご審議の上、適切なるご決議を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年度(2016年度)市議会 6月定例月議会説明資料

I. 補正予算 1件

1. 各会計別総括表

(金額単位 千円)

区分	補正前の額	補正額	計 A	前年同期 B	伸率A/B
一般会計	172,350,000	838,036	173,188,036	167,566,727	(0.8%) 3.4%
公営企業以外の特別会計	市営地方競馬事業費	2,223,655	2,223,655	1,900,735	
	市街地再開発事業費	53,459	53,459	60,934	
	公共用地先行取得事業費	2,737,545	2,737,545	669,385	
	工業団地造成事業費	342,854	342,854	500,018	
	農村下水道事業費	519,327	519,327	501,827	
	住宅団地建設事業費	247,806	247,806	260,139	
	駐車場事業費	256,782	256,782	269,960	
	国民健康保険費	55,090,229	55,090,229	54,834,666	
	後期高齢者医療費	5,257,692	5,257,692	5,133,232	
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	86,849	86,849	117,680	
	介護保険費	35,904,152	35,904,152	34,996,867	
小計		102,720,350	102,720,350	99,245,443	(1.2%) 3.5%
公営企業特別会計	ガス事業	9,668,184	9,668,184	11,585,343	
	水道事業	12,864,243	12,864,243	12,852,916	
	発電事業	1,428,760	1,428,760	1,313,471	
	工業用水道事業	76,061	76,061	74,831	
	病院事業	6,291,944	6,291,944	6,418,577	
	中央卸売市場事業	1,146,260	1,146,260	1,125,993	
	公共下水道事業	30,607,583	30,607,583	31,682,764	
	公設花き地方卸売市場事業	46,022	46,022	45,871	
	小計	62,129,057	62,129,057	65,099,766	△4.6%
合計		337,199,407	838,036	338,037,443	(△0.1%) 1.8%

(注1) 一般会計補正予算額には、特別需要予備費の減額組替え△435,223千円を含んでおり、これを除いた実質の補正予算額は、一般会計1,273,259千円（全会計1,273,259千円）である。

(注2) ()内の伸率は、特別分を除いた実質の伸率である。

2. 岁出補正予算の概要

(単位 千円)

事 業 名	予算額	内 容
① 都市整備、土木部門 既存建築物耐震改修促進費	35,400	耐震アドバイザー派遣費 相談件数の増 既存建築物耐震改修費補助 助成枠を追加 H21へ SSB以前(まもさん) SD以前の建物が多い 2,400千円
補助橋りょう震災対策事業費	120,000	緊急輸送道路にかかる橋りょうの耐震化を前倒し 大豆田大橋 橋脚耐震補強
歩行空間創出事業費	10,000	菊川1・2丁目地内の側溝改良を前倒し
河川改修事業費	228,000	都市基盤河川改修事業費 弓取川 直江町地内 (護岸工) 木曳川 寺中町地内 (護岸工) 大宮川 大浦町地内 (用地取得)
② 経済、農林部門 企業立地助成金	151,000	新規認定企業等に対する助成枠を追加
中心経営体等機械・施設導入支援費	2,000	地域の中核を担う大規模農家等の農業用機械の導入に対する助成枠を追加
中山間地域活性化拠点整備事業費	72,200	多目的広場の整備を前倒し 喜本 宮野
林道自然災害防止事業費	40,000	法面が崩壊した林道犀鶴線の復旧工事を追加 未満見 リ3オ↑も 1倍 (Y4) 1倍 (Y2)
③ 福祉部門 私立保育所等緊急整備費	301,770	保育所等の耐震改修や定員拡大のための施設整備等を支援 みやこのもりこども園、聖ヨハネ乳児保育園など 保育所、認定こども園 2000万前 (Y4)

(単位 千円)

事 業 名	予算額	内 容
④教育部門 学校施設耐震化推進費	175,000	○兼六中学校校舎の耐震補強工事を前倒し
学校施設改良費	93,000	額中学校のエレベーター設置工事等を前倒し

3. 一般会計歳入補正予算の概要

(単位 千円)

国 県 支 出 金	501,936	防災・安全社会資本整備交付金	158,500
市 債	336,100	保育所等緊急整備事業費補助	186,014 など

II. 予算以外の議案 18件

(1)条 例 4 件

町の名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例制定

〔金沢市野田土地区画整理事業の換地処分に伴う関係条例の整理〕

金沢市議会議員選挙及び金沢市長選挙における選挙運動用自動車の使用等に係る公費負担に関する条例の一部改正

〔公職選挙法施行令の一部改正に準じた選挙運動に係る公費負担限度額の変更〕

金沢市税賦課徴収条例等の一部改正

〔地方税法の一部改正に伴い、法人市民税法人税割の税率の引下げ、再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の特例措置等に関する規定を整備〕

金沢市地区計画等の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正

〔旧戸板小学校地区の追加〕

(2)工事請負契約の締結 5 件

大浦千木町線地盤改良工事（その1）
大浦千木町線地盤改良工事（その2）
金沢市城北市民運動公園屋内プール建設工事（建築工事）の一部変更
金沢市城北市民運動公園屋内プール建設工事（電気設備工事）の一部変更
金沢市城北市民運動公園屋内プール建設工事（給排水衛生設備工事）の一部変更

(3)財産の取得 3 件

消防用特殊車両〔大型高所放水車1台〕
消防用特殊車両〔化学消防ポンプ自動車1台〕
消防用特殊車両〔消防ポンプ自動車2台〕

(4)その他 6 件

町及び字の区域並びに町の名称の変更並びに字の区域の廃止〔野田1丁目ほか〕
町及び字の区域の変更〔南千谷町ほか〕
字の区域の変更〔北千石町〕
市道の路線認定、廃止、変更〔認定6路線、廃止3路線、変更1路線〕

III. 報告 11件

(1)専決処分 3 件

金沢市税賦課徴収条例の一部改正について 平成28年3月31日専決
訴えの提起について〔市営住宅明渡し等請求〕 平成28年5月11日専決
損害賠償の額の決定について 平成28年3月25日専決ほか

(2)予算の繰越し 8 件

監査人報告書 任期切れ